

【プレスリリース】

平成 27 年 3 月 23 日

報道関係各位

業界初<sup>※1</sup> タンニン酸加工フィルター採用で、フィルターのアレル物質を 99%以上不活化<sup>※2</sup>

## 「ふとんパンチクリーナー」新製品を発売

パワフルモーターにより、吸引力も従来機種<sup>※3</sup>の 2 倍以上！

LGエレクトロニクス・ジャパン株式会社

LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社(代表取締役社長:慶 甲秀(キョン・ガプス) 本社:東京都中央区)は、吸引力が従来機種<sup>※3</sup>の 2 倍以上<sup>※3</sup>に向上し、さらに、タンニン酸加工フィルターの採用によりアレル物質を 99%以上不活化<sup>※2</sup>することが可能になった寝具専用クリーナー「ふとんパンチクリーナー(VH9231 シリーズ)」を 2015 年 4 月上旬より発売します。



製品名	品番	本体価格 (税込)	発売日
ふとんパンチクリーナー	VH9231DS(コード付き、 UV 除菌ステーション付き)	29,800 円	2015 年 4 月上旬
	VH9231D(コード付き)	19,800 円	2015 年 4 月上旬

※1 2015 年 3 月現在。ふとん掃除機市場において(当社調べ)

※2【アレル物質不活化仕様】試験機関:ITEA 株式会社 東京環境アレルギー研究所

アレル物質測定法:酸素免疫測定法(サンドイッチ ELISA)

試験方法:コナヒョウヒダニ排泄物由来アレル物質(Der f 1)溶液を添加し、

反応後のアレル物質濃度を測定

試験報告書番号:14M-RPTDEC016

上記試験条件での結果であり、実使用環境下での実証結果ではありません

※3 VH9231D/VH9231DS(70W)と従来機種 VH9201D/VH9201DS(33W)の比較

LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社

〒104-8301 東京都中央区京橋 2-1-3 京橋トラストタワー15 階

<http://www.lg.com/jp>

<主な製品特長>

1. たたいて浮かせて、ハウスダストを吸引する

・デュアルパンチ構造で、1分間に合計約8,000回<sup>※4</sup>ものパンチ

1分間に1カ所約4,000回<sup>※4</sup>上下振動する半円型のパンチプレートを、吸引面の前後に2カ所装備。このパンチプレートが毎分合計約8,000回<sup>※4</sup>、強く小刻みに布団をたたくことで、寝具の繊維に絡んだダニの死骸やフン、花粉、ほこりなどを表面に浮かせて除去します。



※イメージ図

・パワフルモーター採用により、吸込仕事率は従来機種<sup>※3</sup>の約2倍以上

高回転で強い気流を生み出すパワフルなモーターを採用することで、吸込仕事率は従来機種<sup>※3</sup>の2倍以上と飛躍的に向上<sup>※3</sup>。アレル物質をこれまで以上に除去できるふとんパンチクリーナーに進化しました。

手軽に快適 4ステップクリーニング



1) たたいて

毎分約8,000回<sup>※4</sup>のデュアルパンチで、ダニの死骸やフン、花粉、ほこりなどを表面に浮かせます。

2) 集めて

本体をスライドさせることで回転するブラシが、ハウスダストをしっかりと集めます。

3) 吸い込む

集めたハウスダストをパワフルに吸い込みます。

4) 除菌・不活化<sup>※2</sup>

UV除菌ステーション<sup>※6</sup>で吸込口周辺を除菌。さらに新HEPAフィルターでアレル物質を不活化。

※4 当社試験結果

※5 1)試験機関:(財)北里環境科学センター 2)試験番号:北生発 24\_0143号

3)試験内容:「ふとん掃除機内蔵 UVランプ」の細菌Aおよび細菌Bに対する除菌性能を評価

4)方法:UVランプ照射部のメッシュ部分から0.5cm離れた位置に試験片(左端、中央、右端)を設置、所定時間(5分間)UVランプを照射

5)結果:照射なし/細菌A 3,800,000CFU、細菌B 1,200,000CFUが、照射後/細菌A(左端、中央、右端)ともに<10CFU、細菌B 左端10CFU、中央<10CFU、右端10CFUで、全て5ヶタ以上の菌数減少が確認、除菌性能を認める

※6 UV除菌ステーションはVH9231DSのみ対応。VH9231Dは非対応

2. 業界初<sup>※1</sup>! タンニン酸加工フィルターで、ダニなどのアレル物質を99%以上不活化<sup>※2</sup>

防ダニ率100%で有名な布団「ダニゼロロック」を製造するヤマセイ株式会社製のアレル物質分解素材タンニン酸を、HEPAフィルターにコーティング。HEPAフィルターでキャッチしたダニなどのアレル物質を変性させて不活化<sup>※2</sup>します。

また、タンニン酸は天然の優しい素材ですので安心してご使用いただけます。



### 3. ITEA(東京環境アレルギー研究所)にてダニ、花粉の除去・排気性能を実証

環境中のダニ、スギ花粉、ペットアレルギー物質の検査・測定や試薬販売を行う

研究所 ITEA(東京環境アレルギー研究所 所長:白井 秀治)にて、

ふとんパンチクリーナーの除去性能に関する試験を実施。その結果、

「ダニアレル物質質量」残存率<sup>※7</sup>は約 98%減、「スギ花粉アレルギー物質質量<sup>※8</sup>」残存率は

約 97%減で、アレルギー物質の低下が実証されました。<sup>※9</sup>



※7 ダニを含む粉塵が表面に散布された試験用寝具を用いた試験結果(掃除前のダニアレル物質の残存率を 100 とした場合)

※8 スギ花粉が表面に散布された試験用寝具を用いた試験結果(掃除前のスギ花粉アレルギー物質の残存率を 100 とした場合)

※9 15 分/m<sup>2</sup>の吸引を想定した場合

試験機関:ITEA 株式会社 東京環境アレルギー研究所



また、スポンジフィルターと2段構造のHEPAフィルターで、微細なちりも

しっかりキャッチし排気を清潔に保ちます。

ITEAの実証試験にて、排気中の粒子(サイズ 1-5 $\mu$ m)数を

測定<sup>※10</sup>したところ 0 個<sup>※11</sup>と排気の清潔さが実証されました。

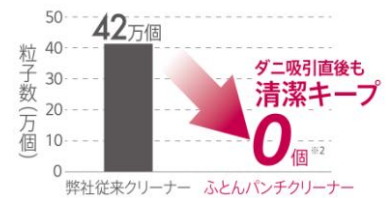
※10 試験機関:ITEA 株式会社 東京環境アレルギー研究所

試験方法:試験用ダニ粉塵 100mg をふとんパンチクリーナーで吸引し、

直後に排気された粒子数を特定のチャンバー内で測定

※11 実測値からバックグラウンドを差し引いた値

排気中の粒子(サイズ1-5 $\mu$ m)数の比較<sup>※1</sup>



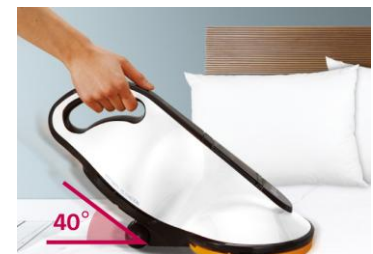
※1 試験機関:ITEA株式会社 東京環境アレルギー研究所  
試験方法:試験用ダニ粉塵100mgをふとんパンチクリーナーで吸引し、直後に排気された粒子数を特定のチャンバー内で測定。  
※2 実測値からバックグラウンドを差し引いた値。

### 4. 人間工学に基づいたデザイン採用で、より手軽な掃除が可能に

人間工学に基づいた、使いやすく疲れにくいデザインを採用。

本体に約 40°の傾斜を付け、ふとんに接する面にはローラーを装備。手首や腰の負担を軽減して、最小限の力で快適に使用することが可能です。

また、押しやすいタッチパネル方式の操作ボタン、ワンタッチ取り出しのダストボックスを採用するなど、使いやすさに徹底的にこだわっている他、最適な吸引力で操作を滑らかにし、さらにワイドな吸込口の前後でふとんをたたかため、押しでも引いても効率よくお掃除できます。



※イメージ図

### 5. 紫外線による UV 除菌ステーション※6

紫外線による UV 除菌機能を搭載しました。使用后、UV 除菌ステーションに本体を載せるだけで、約 5 分間紫外線を自動で照射して、吸込口を除菌します。

また、ステーションの背面にある、電源コードを収納できるコード収納ホルダーにより、見た目もすっきりします。



#### <主な仕様>

製品名	ふとんパンチクリーナー	
タイプ	コード付き、UV除菌ステーション付き	コード付き
型番	VH9231DS	VH9231D
カラー	ホワイト	ホワイト
JANコード	49-89027-008267	49-89027-008274
外形寸法 本体/ステーション	W20.0×D41.7×H26.7 (cm) / W26.5×D30.0×H21.4 (cm)	W20.0×D41.7×H26.7 (cm) / -
質量 本体/ステーション	2.1 (kg)/0.7 (kg)	2.1 (kg)/-
定格消費電力 本体/ステーション	180W/15W	180W/-
本体電源方式	AC100V、50/60Hz	AC100V、50/60Hz
ダストボックス集塵容積	0.2L	0.2L
UV除菌ステーション	○	-
付属品	UV除菌ステーション/ダストフィルター(デュアルHEPAフィルター+スポンジフィルター)/交換用スポンジフィルター/ダストボックス/お手入れ用ブラシ/保証書/取扱説明書	ダストフィルター(デュアルHEPAフィルター+スポンジフィルター)/交換用スポンジフィルター/ダストボックス/お手入れ用ブラシ/保証書/取扱説明書

\*仕様、及びデザイン、機能などの情報は、予告なく変更される場合があります



※ LGエレクトロニクス・ジャパン株式会社は、2008年6月より「LG電子ジャパン株式会社」から「LGエレクトロニクス・ジャパン株式会社(英文表記:LG Electronics Japan Inc.)」に法人名を変更しています。

■LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社概要

社 名: LG Electronics Japan 株式会社 (LG Electronics Japan Inc.)  
本 社: 〒104-8301 東京都中央区京橋 2-1-3 京橋トラストタワー15 階  
U R L: <http://www.lg.com/jp>  
設 立: 1981 年 1 月  
代 表 者: 代表取締役社長 慶 甲秀(キョン・ガプス)  
事業内容: LG エレクトロニクス製品の日本向け輸入販売業。現在は 3 事業の営業を展開  
<ホーム・エンターテインメント>テレビ、AV 機器、モニター、クラウドモニター、  
広告・商業用パブリックディスプレイ、サイネージディスプレイ等  
<モバイル・コミュニケーション> スマートフォン含む携帯電話、タブレット端末、  
モバイルアクセサリ等  
<ホーム・アプライアンス&エア・ソリューション> ロボット掃除機、寝具用掃除機、  
太陽光発電モジュール等

■LG エレクトロニクスについて

LG エレクトロニクスは、モバイル関連製品、家電製品などコンシューマ・エレクトロニクスのグローバルリーダーおよびイノベーターとして、世界 119 の事業拠点に約 82,000 人の従業員を擁しています。2014 年の世界市場の売上は 559 億ドルで、「ホーム・エンターテインメント」、「モバイル・コミュニケーションズ」、「ホーム・アプライアンス&エア・ソリューション」、「ビークル・コンポーネンツ」の 4 事業からなり、テレビ、携帯端末、エアコン、洗濯機、冷蔵庫を製造する世界有数の総合家電メーカーです。また、LG エレクトロニクスは、「2014 エネルギースター・アワード」において「パートナー・オブ・ザ・イヤー」賞を受賞しています。詳しくは、[www.LG.com](http://www.LG.com) をご覧ください。

**報道関係者様のお問い合わせ先**

LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社  
広報担当: 金 東建(キム・ドンゴン) / 竜野  
Email: [pr.jp@lge.com](mailto:pr.jp@lge.com)  
TEL: 03-5299-4644(直通) FAX: 03-5299-4699